

工業製品のスクラップから稀少貴金属を回収するトップ企業

都市鉱山と呼ばれる工業製品のスクラップや使用済み歯科材料等から金、白金、銀、パラジウム等の稀少貴金属を回収するリサイクルのトップ企業。

都市鉱山から宝の山を発掘

貴金属や稀少金属は、天然鉱山からの供給が非常に困難になりつつあり、工業製品に加工される際に発生する廃液やスクラップ中に含まれる金属が都市鉱山として注目を浴びている。アサカ理研工業株式会社は、これらに着目し、産学官連携による研究開発によって、独自の稀少貴金属の回収技術を確立し事業化に成功。

一貫したリサイクルの思想で各種回収技術を確立

同社は、当初、銅エッチング廃液の回収、再生を主要事業としていたが、'82年に電子材料基板等から独自の化学・物理処理をして金を回収することに成功し、続いて白金、銀等をインゴットとして、さらにリチウムイオン電池からコバルトを回収することに成功している。

「物質のリサイクル」から「機能のリサイクル」へ

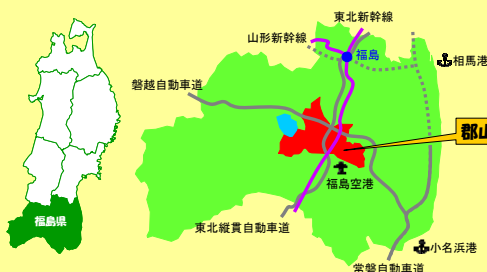
最近では、物質として貴金属を回収するリサイクルだけではなく、製造工程上不良になった先端電子材料部品から各素子はその機能を損なうことなく再生し、製造現場に戻すという、いわゆる「機能のリサイクル」関連の委託事業も開始するなど、新たなコンセプトでの事業拡張に取り組んでいる。



都市鉱山：基板、コネクター等



回収された金のインゴット



アサカ理研工業株式会社

福島県 郡山市田村町金屋字マセロ 47

1969年（昭和44年）設立

TEL 024-944-4744

<http://www.asaka.co.jp>



代表取締役 山田 慶太